

2024年9月1日(日)

日本キリスト教団 ^{きゅうほうぎょうかい}久宝教会
第67巻第23号(通算3405号)
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう
週報

教会標語

ちい ひと
小さくされている人を
たいせつ きょうかい
大切にする教会



ホームページ「久宝教会」
(ウェブサイト)

http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

kyuho-church@koinonia.or.jp

この「確かさ」は当て外れということがありません。私たちが頂いている聖霊の働きによって、人を大切にする神の思いが、すでに私たちの心に注がれているからです。(ローマの人々への手紙5:5)

せいれいこうりんせつ だい しゅじつれいはい
聖霊降臨節 第16主日礼拝

れいはい
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでもご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をして頂きます》

ぜんそう もくとう ちよさくけんしやうめつ
前奏(黙祷) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば しへん へん せつ
招きの詞 詩編 65編 6節

さんび か ばん かみ ご じゅうじか
賛美歌 21-69番「神はそのひとり子を十字架につけて」(©JASRAC)

せいしよ ふくいんしよ しょう せつ
聖書 ヨハネによる福音書 8章 31-36節

いの
お祈り

さんび か ばん しんこう ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 21-394番「信仰うけつぎ」(©著作権消滅)

メッセージ 「真理はあなたを自由にする」 うしだ ただし ぼくし
牛田 匡 牧師

さんび か ばん しょうり ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 21-471番「勝利をのぞみ」(©著作権消滅)

ユーカーリスト うしだ ただし ぼくし
聖餐 牛田 匡 牧師

きやうどう いの へいわ
共同のお祈りと、平和のあいさつ

さんび か ばん な ちよさくけんしやうめつ
賛美歌 21-524番「われらみ名により」(©著作権消滅)

しゅいの
主の祈り

ささげもの
献げ物(*)

はけん ばん かみ めぐ う せつ
派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ)(©JASRAC)

しゅくふく うしだ ただし ぼくし
祝福 牛田 匡 牧師

こうそう ばん きやうだんさんびかいいんかい
後奏 アーメン コーラス (21-40-6番)(©教団讃美歌委員会)

ほうこく ページ さんしょう
報告 (4頁をご参照ください)

せき すわ れいはい さんか
《席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

うけつけ けんきんばこ
*受付に献金箱がございます。

まね ことば
招きの詞 詩編 65 編 6 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

我らの救いの神よ

あなたは義によって

恐るべき業によって答えます。

遠い海、地の果てに至るすべてが信頼する方。

聖書 ヨハネによる福音書 8章 31-36 節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

³¹ イエスは、ご自分を信じたユダヤ人たちに言われた。「私の言葉にとどまるならば、あなたがたは本当に私の弟子である。³² あなたがたは真理を知り、真理はあなたがたを自由にする。」³³ 彼らは言った。「私たちはアブラハムの子孫です。今まで誰かの奴隷になったことはありません。『あなたがたは自由になる』とどうして言われるのですか。」³⁴ イエスはお答えになった。「よくよく言っておく。罪を犯す者は誰でも罪の奴隷である。³⁵ 奴隷は家にいつまでもいるわけにはいかないが、子はいつまでもいる。³⁶ だから、もし子があなたがたを自由にすれば、あなたがたは本当に自由になる。」



《先週のメッセージより》2024年8月25日

「酒に酔い『痴れ』るな」より

水谷憲牧師

聖書 エフェソの信徒への手紙 5章11-20節

「キリスト者」とは一般的に「ナザレのイエスを救い主と告白し洗礼を受けた人」。そこには「善良で穏やかで、怒らず、清く正しい人」といった印象がありそうだが、現実には洗礼を受けたからといって、めざましく善良な人間に生まれ変わることができたなどということはほとんどない。

「実を結ばない暗闇の業に加わらないで、むしろ、それを明るみに出さない」(11節)。キリスト者でも不品行のみならず、後ろ向きで内向きな者が、この手紙の読者の中にもいたのだ。それを「ひそかに抱え込み、ふくらませ、ついに最悪の形で白日のもとにさらされる前に、それを自分から神の前にさらけ出し、祈りつつすべて委ねよ」とパウロは私たちに勧めている。また「明るみに出す」とは「指摘してやる」という意味でもある。隣人が、悩みを暗闇で一人で抱え込まないよう促すこと。神だけは私たちのどんな悩みや告白をも黙って受け止め、私たちを永遠で新しい命に導く光に変えて下さるのだ。そのことを信じて、すべてを神に委ね祈ってゆくことが、私たちの目指す信仰の姿と言えるのかもしれない。続く「眠りにについている者」とは、光を避けて暗闇に留まっている者。神の愛が分かっているながら背を向け、死者の仲間入りをしてしまっている者。パウロは、そのような状況に陥ってしまっている者に呼びかける。「起きよ、立ち上がれ。キリストがあなたを照らし、あなたをきっと死の苦しみからいのちの喜びへと救い上げて下さるのだ」と。

イエスをキリストと信じると告白したキリスト者であっても、悩みや惑いはあるし、後ろ向きになることもある。そんな時にただより頼んでいく対象としての神が自分のそばにいるかどうか。クリスチャンになったところで簡単に悩み苦しみから解放されるわけではない。祈りを持って神の前に自分の思いを明らかにすることから始めていきたい。神はきっとその思いを汲み取り、逃れの道を備え、私たちの重荷を輝かしい光へ変えて下さる。

パウロは「酒に酔いしれてはいけません」と言う。「酔いしれる」の「し」は「痴」。痴漢の痴、愚痴の痴。「ばか」という意味。「ばかになるほどに酔っ払うな」ということ。酒は飲んでもよいけど、ばかになるほど飲んだり、飲まずにおれないようなら、身を持ち崩す前にいっそのことやめてしまった方がいい。お酒は楽しく、ほどほどに。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

ホームページ



Facebook



YouTube



◎ 先週の報告 8月25日

礼拝出席 大人5名 献金 大人5,000円 中継視聴者数30回 感謝

◎次週 2024年9月8日(日) 聖霊降臨節第17主日礼拝

招きの詞 詩編 23編 1b-4節

聖書 ペトロの手紙I 2章 11-25節

メッセージ「(題未定・乞うご期待)」水谷憲牧師

賛美歌 21-202番(©教団)、21-504番(©JASRAC)、21-461番(©教団)

◎お知らせ

・これまでの「週報」や「メッセージ(全文)」は、ホームページに掲載しています。また中継録画のメッセージ部分をYouTubeでご覧いただくことも可能です。

・本日の礼拝後に8・9月の「教会を考える会」を行います。

・9月13日(金) 18時~19時半に大阪クリスチャンセンターにて、大阪教区沖縄交流・連帯特別委員会主催の集会が開催されます。「九州教区にとって、僕にとっての沖縄 ~『合同のとらえなおしと実質化』への取り組み~」という題で、深澤奨さん(九州教区・佐世保教会牧師)よりお話を伺います。会場での対面参加の他、ZOOMを利用したオンライン参加も可能です。下記のIDとパスコードを直接入力して、ご参加ください。

ミーティングID 891 0303 6598

パスコード 843 615



・9月22日(日) 14時~16時に八尾教会にて、河内地区合同壮年会が開催されます。合同礼拝の後のスペシャルプログラムとして「ゴスペル体験会・魂の叫び」が予定されています。歌って踊ってストレス解消! みんなで健康になりましょう。事前申し込み不要で、参加費も無料です(ただし、礼拝の中での席上献金があります)。どなたでもご参加ください。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
9/8	水谷憲牧師	
9/15	牛田匡牧師	敬老の日礼拝
9/22	水谷憲牧師	(14時~16時、河内地区合同壮年会、於:八尾教会)
9/29	牛田匡牧師	誕生者祝福式・おにぎり支援

「九州教区にとって、僕にとっての沖縄」
—「合同のとらえなおしと実質化」への取り組み—

発題 深澤 奨さん(九州教区・佐世保教会牧師)
日時 2024年9月13日(金)午後6時00分~7時30分
場所 大阪クリスチャンセンター2階 及び Zoom配信

今年度、大阪教区では、「合同のとらえなおしと実質化」の取り組みとして集会を開催します。2022年、第33回日本基督教団総会にて教団各所属教会それぞれの合同のとらえなおし協議案が審議終了後案になってから22年が経ちます。これだけの長い時間に教団が沖縄教区に対してなすべきこと、語るべき言葉があったはずですが、未だに過ぎ去ってはいません。わたしたち大阪教区も沖縄教区を切り捨てた側になり、「合同のとらえなおしと実質化」に向き合うべき当事者であることを忘れてはいけません。

今年度10月には教団総会が開催されますが、「合同のとらえなおしと実質化」について、総会にてどのようなことが話し合われるのか、教団総会議員はもちろんのこと、教会にかかわる一人ひとりが関心をもつていただきたいと願っています。

この度は、20年以上、沖縄教区総会の傍聴を続けてこられた深澤奨さんをお招きしてご発題いただき、大阪教区との取り組みについて考える時を持ちたいと考えています。皆さまのご参加をお待ちしています。



深澤 奨さん(ふかさわしろう)プロフィール
1967年山口県出身。広島育ち。東京神学大学大学院在学中。東京教区北区青年沖縄ワークキャンプで「沖縄」に出会う。現任地の神楽川教会つきみ野伝道所(聖・林間つきみ野教会)は東海神学基地の近くにあり、基地問題に全力で関わることに、現任地の佐世保教会も東海軍の街にあり、基地問題はライフワーク。

2001年から2012年まで九州教区書記、副議長、議長を2期ずつ。現在、教師、沖縄教区との対話小委員会委員、長崎市のミッションスクール、清水学院(中学、高校、大学)で2018-2021年理事長、現在は理事長と非常勤講師、キリスト教学「聖書と現代社会問題」を担当。自宅に隣接する農地で耕作、養鶏を営み、また佐世保教会裏庭木工所、佐世保教会裏庭養蜂所を運営。

Zoom配信
ミーティングID: 891 0303 6598
パスコード: 843615

*問い合わせ: 森口(070-5345-7378 大阪昭和教会)

主催 大阪教区 沖縄交流・連帯特別委員会

第19回 河内地区合同壮年会のご案内

2024年9月22日(日) 午後2時~4時
会場: 八尾教会 (予定)

第1部 合同礼拝 説教 池田優希牧師
第2部 スペシャルプログラム

ストレス解消! 歌って踊って健康になろう

「ゴスペル体験会・魂の叫び」



誘いとギター 池田優希牧師・池田遼太郎さん
注: 汗拭きタオルをお忘れなく。

お暖の底から声を出して
神様からの元気を頂きましょう!